

SubversionサーバをWindowsのサービスとして起動

概要

タイトルのまんま。

前提条件

- [Subversion のインストール](#)

手順

まずはラッパーを、下記のどれかからDLする。

■ 配布サイト。2008/02/28現在、デッドリンク

- [SVN Service Wrapper for Windows](#)

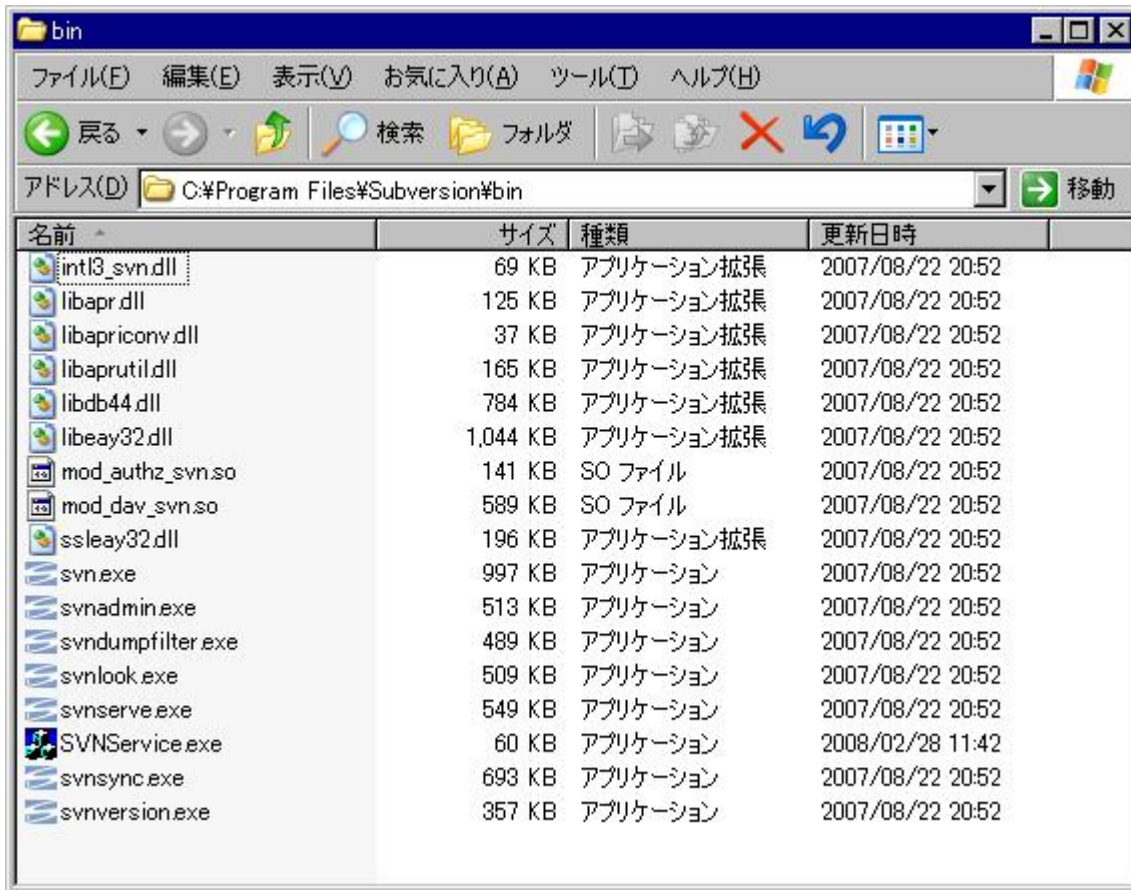
■ インターネットアーカイブから復元した配布サイト

- [SVN Service Wrapper for Windows](#)

■ 直DL

-  [SVNService.zip](#)

DLしたら解凍し、でてきたフォルダの中から「SVNService.exe」を、「C:\Program Files\Subversion\bin」に配置。

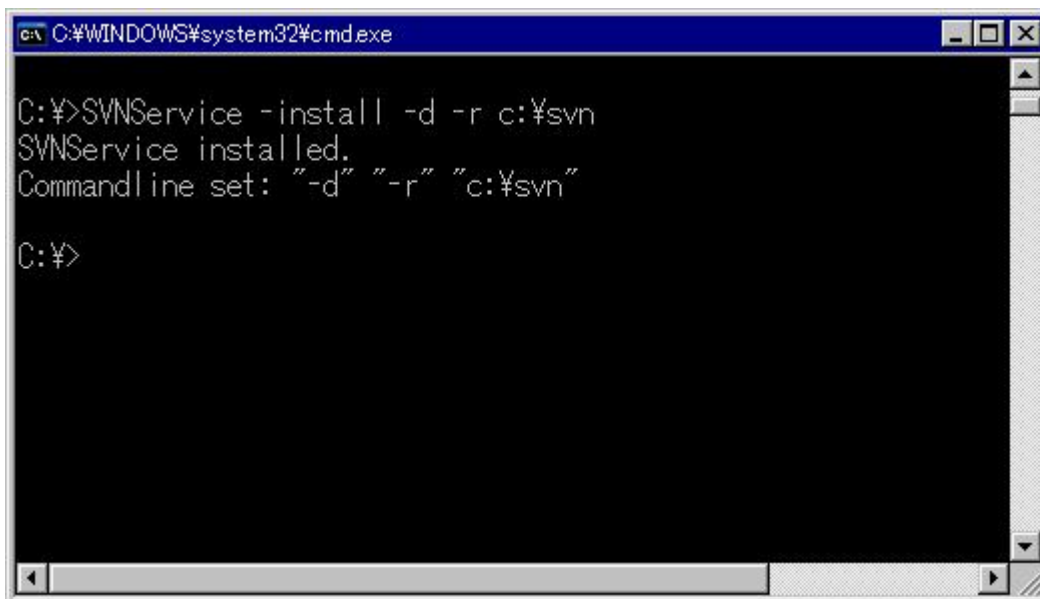


コマンドラインから

```
SVNService -install -d -r c:\svn
```

と入力する。

「-d」は、デーモンとして起動、「-r c:\svn」は、ルートディレクトリを「c:\svn」に設定、の意のオプション。



サービスを開始させる。

必要があれば、「スタートアップの種類」を「自動」にする。



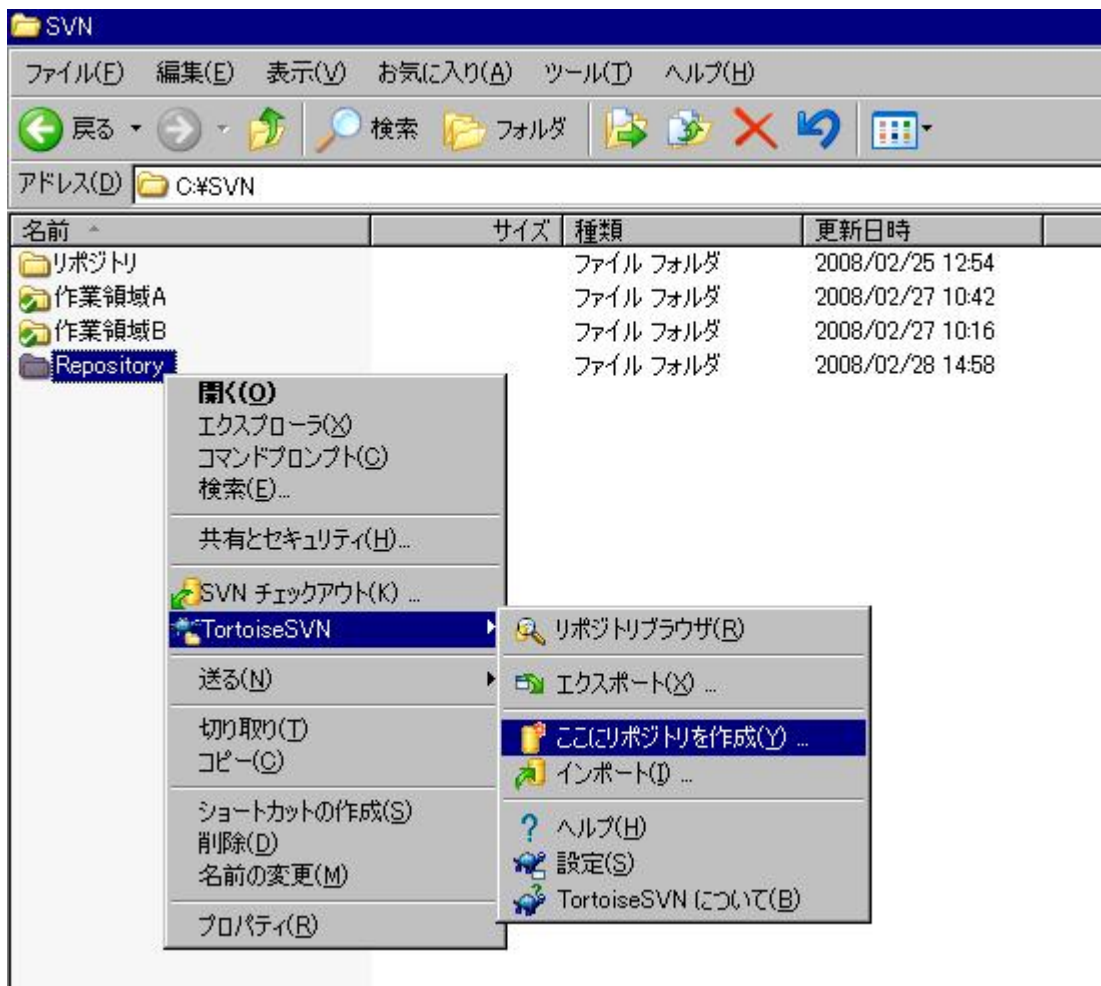
以上で、サービスへの登録は完了。
これより確認作業として、

1. リポジトリの作成
2. IPアドレス指定によるチェックアウト

を行う。

フォルダ「Repository」を作成し、リポジトリを作成する。

URLの一部に使用する為、フォルダ名に2バイト文字は使用不可。



フォルダ「作業領域C」を作成。
右クリック -> 「SVNチェックアウト」



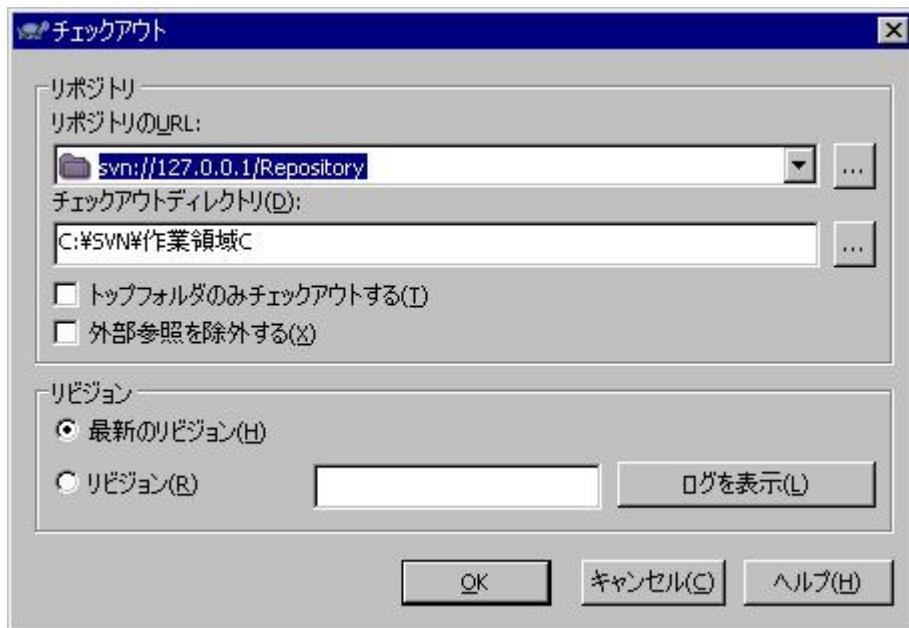
「リポジトリのURL」に

```
svn://127.0.0.1/Repository
```

と入力。

「ok」を押す。

127.0.0.1は localhostを指す。IPアドレスは適宜変更すること。



チェックアウト完了。

